

学校だより



令和 7 年度 10 月号

なつのも



本校ホームページ新
QRコードです。スマホ
などからも閲覧できま
す。ご活用ください。

第 196 号 (R7.9.30)

練馬区立光が丘夏の雲小学校

温かい言葉にほっこり ～家庭・地域の力～

副校長 中井 一雄

秋の陽公園で 5 年生が田植えをした稲は、厳しい暑さを乗り越えて実をつけ、今大きく成長しています。収穫の時期が待ち遠しく、実りの季節を感じています。保護者の皆様、地域の皆様には、日々本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

9 月 13 日 (土) には、今年も「なつくも小フェスタ 2025」が盛大に開催され、子供たちの笑顔が輝く素晴らしいイベントとなりました。昨年に続き、本校の卒業生 20 名ほどがボランティアとして参加し、母校を大切に思っている気持ちが伝わり、私たち教職員も大変嬉しく感じました。代々続くこの活動が、これからも受け継がれていくことを願っています。

また、今月は 1 年生、2 年生の遠足、5 年生の岩井移動教室、6 年生の武石移動教室など、大きな行事が続きます。これらの行事は、子供たちにとって成長の大きな機会となり、期待を膨らませています。また、11 月 7 日・8 日の展覧会に向けて準備が進み、体育館がミュージアムに変わる日を楽しみにしています。実り多き季節を迎え、充実した学校生活が続いています。

さて、今回は夏のある日、心温まる出来事をお伝えしたいと思います。猛暑が続いていた日々、外で遊ぶかどうかを温度や風の様子、WBGT(暑さ指数)を見ながら判断し、校庭で遊ぶか室内で過ごすかを決めていました。遊びたい気持ちを抑えるのは心苦しくもありましたが、安全が最優先。昼休みにも気温が高くなり、校庭で遊ぶのは危険と判断し、放送で「内遊び」と伝えることになりました。

ところが、私はその日が特別時程で昼休みがないことをすっかり忘れてしまい、放送を入れてしまったのです。「お昼休みはありません」と訂正しなければならない状況に陥り、どうするべきか悩んでいたとき、給食の片付けを終えた子供たちが私に話しかけてきました。「さっきの放送は間違いだったね」と謝ると、何と子供もたちは一斉に、「大丈夫だよ!」「誰にでも間違いはあるよ!」と笑顔で返してくれたのです。

その言葉に、私は思わず胸が温くなりました。子どもたちの心の広さ、他人を許す優しさを感じ、育てられた家庭や環境が素晴らしいものだ実感しました。自分がそのような純粋な気持ちをもって接することができていないことを反省し、改めて子供たちの大切さを学びました。こうした温かい言葉に、心から救われた気がしました。

【お知らせ】今月は、創立 15 周年記念の全校集合写真を撮影します。また、記念品として、クリアファイル、定規、鉛筆を用意し、年度内に配布いたします。